

# 国土交通委員会

## 委員一覧 (25名)

委員長	石井 準一 (自民)	田城 郁 (民主)	秋野 公造 (公明)
理事	田中 直紀 (民主)	羽田 雄一郎 (民主)	藤巻 幸夫 (みん)
理事	前田 武志 (民主)	室井 邦彦 (民主)	藤原 良信 (生活)
理事	小泉 昭男 (自民)	大江 康弘 (自民)	吉田 忠智 (社民)
理事	渡辺 猛之 (自民)	鶴保 庸介 (自民)	水戸 将史 (維新)
理事	西田 実仁 (公明)	中西 祐介 (自民)	— 欠員2名 —
	植松 恵美子 (民主)	二之湯 智 (自民)	
	大河原 雅子 (民主)	松下 新平 (自民)	
	輿石 東 (民主)	吉田 博美 (自民)	

(25. 3. 21 現在)

## (1) 審議概観

第183回国会において本委員会に付託された法律案は、内閣提出8件、衆議院提出2件(国土交通委員長)及び承認案件1件の合計11件であり、そのうち内閣提出7件及び承認案件1件の合計8件を可決し、内閣提出1件及び衆議院提出2件は審査未了となった。

また、本委員会付託の請願12種類79件は、審査未了となった。

### 〔法律案の審査〕

**建築物耐震化** 建築物の耐震改修の促進に関する法律の一部を改正する法律案は、災害時に避難所としての役割を果たす旅館・ホテル等の耐震診断・耐震改修への支援の必要性、地方公共団体における補助制度導入・拡充の必要性、耐震診断の結果の公表の在り方、新たな耐震改修工法の活用促進等について質疑が行われ、全会一致をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

**気象業務** 気象業務法及び国土交通省設置法の一部を改正する法律案は、特別警報の発表基準の策定手順、気象庁が発出する警報等と市町村長による避難指

示等との関係、地方公共団体の防災にかかわる職員の能力向上に係る気象庁の支援等について質疑が行われ、全会一致をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

**道路・港湾** 道路法等の一部を改正する法律案及び港湾法の一部を改正する法律案の両法律案は、一括して議題とされ、両法律案により防災・減災対策に期待される効果、道路構造物の維持・修繕を担う官民における人材確保・育成策、ばら積み貨物の海上輸送の効率化及び船舶の大型化への対応等について質疑が行われ、いずれも全会一致をもって可決された。なお、両法律案に対し、それぞれ附帯決議が付された。

**水防・河川** 水防法及び河川法の一部を改正する法律案は、水防団をはじめとする水災防止体制の改善・強化、河川管理施設等の老朽化対策の推進、小水力発電等の導入促進等について質疑が行われ、全会一致をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

**不動産** 不動産特定共同事業法の一部を改正する法律案は、法改正によりま

ちづくりや都市の機能向上に期待される効果、不動産特定共同事業を活用した老朽不動産の再生の促進、地方都市や社会的ニーズの高い施設に対する投資の確保策等について質疑が行われ、討論の後、多数をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

**空港** 民間の能力を活用した国管理空港等の運営等に関する法律案は、本法律案が提出されるに至った背景と期待される効果、民営化に際して地元の意向を反映する必要性、空港整備勘定への影響及び今後の空港運営の在り方等について質疑が行われ、討論の後、多数をもって可決された。なお、附帯決議が付された。

**海賊対策・特定船舶** 海賊多発海域における日本船舶の警備に関する特別措置法案は、太田国土交通大臣から趣旨説明を聴取したが、審査未了となった。

特定船舶の入港の禁止に関する特別措置法第五条第一項の規定に基づき、特定船舶の入港禁止の実施につき承認を求めるとの件は、全会一致をもって承認された。

#### 〔国政調査等〕

3月21日、国土交通行政の基本施策について、太田国土交通大臣から所信を聴取した。

3月26日、国土交通行政の基本施策について質疑を行い、原発事故による母子避難者に対する高速道路無料化措置の対象範囲についての柔軟な対応、総合交通政策の確立に向けた国土交通大臣の基本認識、東日本大震災の復興に向けて被災各県が今後取り組むべき課題、市町村管理橋梁の予防保全について市民との協働や産学官民の連携及び人材の育成等の取組の必要性、ビジット・ジャパン・キャンペーンにおける訪日外国人数の目標を

数度変更した要因、災害時を想定した社会資本整備を全国で展開する必要性、T P Pに加盟した場合における地域の中小建設企業への影響、J R貨物が旅客会社に支払う線路使用料について運輸収入の一定割合を超えた分を補填する仕組みを導入する必要性などの諸問題が取り上げられた。

5月9日、ボーイング787型機のバッテリー事案への対応について太田国土交通大臣から報告を聴取した後、予算委員会から委嘱された平成25年度国土交通省予算についての審査・質疑を行い、ボーイング787型機のバッテリー事案に対する国土交通省の対応状況及び今後の安全・安心確保策、津波防災に「森の防潮堤」の考え方を取り入れることの重要性、借上公営住宅の借上期間延長等UR賃貸住宅居住者の居住の安定確保の必要性、デザイン性に優れた魅力的なまちづくりの観点から無電柱化を推進する必要性、引き上げられた公共工事設計労務単価の周知徹底の必要性、地方自治体の広域連携等により社会資本整備総合交付金を活用することとなる住宅リフォーム事業（効果促進事業）を支援していく必要性、マンションの耐震化促進のための規制緩和の必要性などの諸問題が取り上げられた。

5月21日、ボーイング787型機の運航再開について太田国土交通大臣から報告を聴取した。

6月13日、質疑を行い、ボーイング787型機のバッテリー事案への航空会社の対応状況、セール期間の統一等により訪日外国人旅行者拡大を図る必要性、ボーイング787型機の更なる安全確保措置や利用者への情報提供の必要性、「特定地域タクシー特措法」によるタクシーの供給過剰対策の現状及び今後の在り方など

の諸問題が取り上げられた。

## (2) 委員会経過

### ○平成25年3月21日(木) (第1回)

- 理事の辞任を許可し、補欠選任を行った。
- 国土の整備、交通政策の推進等に関する調査を行うことを決定した。
- 国土交通行政の基本施策に関する件について太田国土交通大臣から所信を聴いた。

### ○平成25年3月26日(火) (第2回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 国土交通行政の基本施策に関する件について太田国土交通大臣、梶山国土交通副大臣、鶴保国土交通副大臣、松下国土交通大臣政務官、赤澤国土交通大臣政務官、坂井国土交通大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

大河原雅子君(民主)、田城郁君(民主)、渡辺猛之君(自民)、西田実仁君(公明)、藤巻幸夫君(みんな)、藤原良信君(生活)、吉田忠智君(社民)、水戸将史君(維新)

- 特定船舶の入港の禁止に関する特別措置法第五条第一項の規定に基づき、特定船舶の入港禁止の実施につき承認を求めるの件(閣承認第1号)(衆議院送付)について太田国土交通大臣から趣旨説明を聴いた後、承認すべきものと議決した。

(閣承認第1号)

賛成会派 民主、自民、公明、みんな、生活、社民、維新

反対会派 なし

### ○平成25年5月9日(木) (第3回)

- ボーイング787型機のバッテリー事案への対応に関する件について太田国土交通大臣から報告を聴いた。
- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 平成二十五年度一般会計予算(衆議院送付)  
平成二十五年度特別会計予算(衆議院送付)  
平成二十五年度政府関係機関予算(衆議院送付)

(国土交通省所管)について太田国土交通大

臣から説明を聴いた後、同大臣、坂井国土交通大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った。

[質疑者]

田中直紀君(民主)、小泉昭男君(自民)、西田実仁君(公明)、藤巻幸夫君(みんな)、藤原良信君(生活)、吉田忠智君(社民)、水戸将史君(維新)

本委員会における委嘱審査は終了した。

- 建築物の耐震改修の促進に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第22号)(衆議院送付)について太田国土交通大臣から趣旨説明を聴いた。

### ○平成25年5月21日(火) (第4回)

- 理事の補欠選任を行った。
- ボーイング787型機の運航再開に関する件について太田国土交通大臣から報告を聴いた。
- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 建築物の耐震改修の促進に関する法律の一部を改正する法律案(閣法第22号)(衆議院送付)について太田国土交通大臣、鶴保国土交通副大臣、坂井国土交通大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った後、可決した。

[質疑者]

田城郁君(民主)、渡辺猛之君(自民)、西田実仁君(公明)、藤巻幸夫君(みんな)、藤原良信君(生活)、吉田忠智君(社民)、水戸将史君(維新)

(閣法第22号)

賛成会派 民主、自民、公明、みんな、生活、社民、維新

反対会派 なし

なお、附帯決議を行った。

- 気象業務法及び国土交通省設置法の一部を改正する法律案(閣法第23号)(衆議院送付)について太田国土交通大臣から趣旨説明を聴いた。

○平成25年5月23日(木) (第5回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 気象業務法及び国土交通省設置法の一部を改正する法律案(閣法第23号)(衆議院送付)について太田国土交通大臣、鶴保国土交通副大臣、松下国土交通大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った後、可決した。

[質疑者]

田中直紀君(民主)、藤巻幸夫君(みんな)、藤原良信君(生活)、吉田忠智君(社民)、水戸将史君(維新)

(閣法第23号)

賛成会派 民主、自民、公明、みんな、生活、社民、維新

反対会派 なし

なお、附帯決議を行った。

- 道路法等の一部を改正する法律案(閣法第33号)(衆議院送付)

港湾法の一部を改正する法律案(閣法第34号)(衆議院送付)

以上両案について太田国土交通大臣から趣旨説明を聴いた。

○平成25年5月28日(火) (第6回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 道路法等の一部を改正する法律案(閣法第33号)(衆議院送付)

港湾法の一部を改正する法律案(閣法第34号)(衆議院送付)

以上両案について太田国土交通大臣、梶山国土交通副大臣、西村内閣府副大臣、赤澤国土交通大臣政務官、松下国土交通大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行った後、いずれも可決した。

[質疑者]

大河原雅子君(民主)、田城郁君(民主)、小泉昭男君(自民)、西田実仁君(公明)、藤巻幸夫君(みんな)、藤原良信君(生活)、吉田忠智君(社民)、水戸将史君(維新)

(閣法第33号)

賛成会派 民主、自民、公明、みんな、生活、社民、維新

反対会派 なし

(閣法第34号)

賛成会派 民主、自民、公明、みんな、生活、社民、維新

反対会派 なし

なお、両案についてそれぞれ附帯決議を行った。

○平成25年5月30日(木) (第7回)

- 水防法及び河川法の一部を改正する法律案(閣法第47号)(衆議院送付)について太田国土交通大臣から趣旨説明を聴いた。

○平成25年6月4日(火) (第8回)

- 理事の補欠選任を行った。
- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 水防法及び河川法の一部を改正する法律案(閣法第47号)(衆議院送付)について太田国土交通大臣、鶴保国土交通副大臣及び政府参考人に対し質疑を行った後、可決した。

[質疑者]

大河原雅子君(民主)、渡辺猛之君(自民)、西田実仁君(公明)、藤巻幸夫君(みんな)、藤原良信君(生活)、吉田忠智君(社民)、水戸将史君(維新)

(閣法第47号)

賛成会派 民主、自民、公明、みんな、生活、社民、維新

反対会派 なし

なお、附帯決議を行った。

○平成25年6月13日(木) (第9回)

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。
- 参考人の出席を求めることを決定した。
- ボーイング787型機の運航再開及び安全確保に関する件、セール期間の統一等による訪日外国人旅行者拡大の取組に関する件、タクシーの供給過剰対策の在り方に関する件等について太田国土交通大臣、政府参考人、参考人公益財団法人航空輸送技術研究センター理事佐藤信博君及び同法人理事伊藤博行君に対し質疑を行った。

[質疑者]

田中直紀君(民主)、藤巻幸夫君(みんな)、吉田忠智君(社民)、水戸将史君(維新)

- 不動産特定共同事業法の一部を改正する法律

案（閣法第40号）（衆議院送付）について太田国土交通大臣から趣旨説明を聴き、同大臣、鶴保国土交通副大臣、松下国土交通大臣政務官及び政府参考人に対し質疑を行い、討論の後、可決した。

〔質疑者〕

前田武志君（民主）、小泉昭男君（自民）、西田実仁君（公明）、藤巻幸夫君（みん）、藤原良信君（生活）、吉田忠智君（社民）、水戸将史君（維新）

（閣法第40号）

賛成会派 民主、自民、公明、みん、生活、  
維新

反対会派 社民

なお、附帯決議を行った。

- 民間の能力を活用した国管理空港等の運営等に関する法律案（閣法第46号）（衆議院送付）について太田国土交通大臣から趣旨説明を聴いた。

○平成25年6月18日（火）（第10回）

- 政府参考人の出席を求めることを決定した。

- 民間の能力を活用した国管理空港等の運営等に関する法律案（閣法第46号）（衆議院送付）について太田国土交通大臣、梶山国土交通副大臣及び政府参考人に対し質疑を行い、討論の後、可決した。

〔質疑者〕

山村明嗣君（民主）、渡辺猛之君（自民）、西田実仁君（公明）、藤巻幸夫君（みん）、吉田忠智君（社民）、水戸将史君（維新）

（閣法第46号）

賛成会派 民主、自民、公明、みん、維新

反対会派 社民

欠席会派 生活

なお、附帯決議を行った。

○平成25年6月20日（木）（第11回）

- 理事の補欠選任を行った。
- 海賊多発海域における日本船舶の警備に関する特別措置法案（閣法第48号）（衆議院送付）について太田国土交通大臣から趣旨説明を聴いた。